

4月10日 木

特別講演 グローバル・スペシャリティ ファーマに向けた戦略

K-6

11:45▶12:30



協和発酵キリン株式会社 取締役専務執行役員
生産本部長 河合 弘行 氏

協和発酵キリンは、グローバル・スペシャリティファーマを目指している。そのために取り組んでいる欧米での販売網の構築、グローバル製品の開発推進、トランスレーショナル研究を通じた臨床試験の成功確率向上およびオープンイノベーションによる技術開発や新薬創製について紹介する。また、バイオ医薬品の製造技術を活用したバイオシミラー事業についても紹介する。

特別講演 再生医療の制度整備と事業展開

K-7

13:00▶14:00



経済産業省 製造産業局 生物化学産業課長 江崎 禎英 氏

我が国の再生医療に関する制度は、昨年に成立した改正薬事法と再生医療に関する新法により大きく変わりつつある。今後予定されている法律の施行等を見据え、再生医療を支える装置や試薬等の再生医療関連産業に対して異業種からの参入促進が期待されている。講演では、新しい制度の概要を紹介しつつ、国内の再生医療関連産業を活性化し、成長産業に育てていくための方策や国際競争力の強化に向けた取組等を紹介する。

特別講演 欧州で進められている官民プロ ジェクト「革新的医薬品イニシア ティブ(IMI: Innovative Medicine Initiative)」について

K-8

15:00▶15:45



欧州製薬団体連合会(EFPIA) 会長
サノフィ株式会社 代表取締役社長 ジェズ・モールドィング 氏

グローバルな製薬企業は研究開発モデルの転換に迫られている。産官学連携が新しい1つの可能性として考えられているが、欧州においては欧州連合(EU)とEFPIA本部が、20億ユーロの出資で官民連携「革新的医薬品イニシアティブ(IMI: Innovative Medicine Initiative)」を2008年にスタートさせ成果を上げている。IMIでは40を超える前競争的研究(pre-competitive research)をテーマに、アカデミアと競合製薬企業が連携して取り組んでいる。

同時通訳
英語⇄日本語